

令和5年4月21日（金）

## 除去土壌の再生利用等に関する国際原子力機関（IAEA）専門家会合 （第1回）に係る取材機会について

国際原子力機関（IAEA）が開催する、除去土壌の再生利用等に関する専門家会合（第1回）に係る取材機会について、詳細をお知らせします。

### 1. 日程について

日付	時間	概要	取材の可否
令和5年5月8日 （月）	終日	専門家会合	取材不可
令和5年5月9日 （火）	10:30～12:00	① 飯舘村長泥地区の除去土壌 再生利用実証事業現場視察	取材可
	14:00～14:30	② 飯舘村長表敬訪問	冒頭のみ取材可
	14:45～15:30	飯舘村役場職員等との意見交換	取材不可
令和5年5月10日 （水）	9:00～ 9:30	③ 双葉町長表敬訪問	冒頭のみ取材可
	10:30～11:00	④ 大熊町長表敬訪問	冒頭のみ取材可
	13:00～16:00	⑤ 中間貯蔵施設視察	一部取材可 ※ サンライトおおくま敷地内に設置した展望台からの視察時及び大熊第3工区土壌貯蔵施設視察時は取材可
令和5年5月11日 （木）	終日	専門家会合	取材不可
令和5年5月12日 （金）	終日	専門家会合	取材不可
	時間未定	環境大臣への表敬訪問（予定）	冒頭のみ取材可
	16:00～16:20	IAEA・専門家記者会見	取材可

※ 令和5年5月12日（金）の「環境大臣への表敬訪問（予定）」及び「IAEA・専門家記者会見」の取材につきましては、後日、改めてお知らせいたします。

## 2. 取材申込み

①～⑤の取材を希望される方は、以下の要領に従って事前登録をお願いいたします。

### 【取材要領】

- (1) 取材を希望される場所 (①から⑤) を記載の上、[1]社名、[2]氏名 (本人確認書類と同一のもの)、[3]電話番号及び[4]メールアドレスを、 [mirai\\_shikou@env.go.jp](mailto:mirai_shikou@env.go.jp)宛てに4月26日(水)16:00までにお送り願います (申込内容と当日取材者が異なる場合、帰還困難区域内への入域はできませんので御注意ください。)
- (2) ①及び⑤についてはバスの席に限りがありますので、登録者数は、「1社1名 (ただし撮影者を除く。)」でお願いします。
- (3) 帰還困難区域への入域時には長袖・長ズボンを着用の上、ヘルメット、マスク、手袋、個人積算線量計、運転免許証等の写真付きの本人確認書類を各自御準備の上、お集まりください (用意が難しい場合には申込みの際に御相談ください。)
- (4) 取材に際しては、現地担当者の指示に従ってください。また、安全確保のため、必ず指定のエリアにて撮影取材等を行ってください。
- (5) 取材される方は、記者証又は自社名入りの腕章を着用してください。
- (6) 質問等がございましたら5月12日16:00～16:20に記者会見の時間を設けておりますのでそちらでご質問ください。行程中の個別のインタビュー等はお控えください。
- (7) 通訳との契約の関係上、通訳の音声を録音し使用するなどの二次利用はお止めください。

## 3. 報道関係者の集合・解散場所及び時刻

- ① 令和5年5月9日(火) 集合10:25 解散12:00  
飯舘村長泥地区環境再生事業エリア プレゼンテーションルーム (福島県相馬郡飯舘村長泥長泥312)
- ② 令和5年5月9日(火) 集合13:45  
飯舘村役場 第一会議室 (福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢580番地1)
- ③ 令和5年5月10日(水) 集合08:45  
双葉町役場 2階議場前 (福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地4)
- ④ 令和5年5月10日(水) 集合10:15  
大熊町役場 2階大会議室 (福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平1717)
- ⑤ 令和5年5月10日(水) 集合13:15  
中間貯蔵工事情報センター (福島県大熊町小入野字向畑256)

### 問合せ先

環境省 環境再生・資源循環局

環境再生事業担当参事官付

福島再生・未来志向プロジェクト推進室

直 通 : 03-3581-2788

室 長 : 布田 洋史

担 当 : 志村あゆみ